



エコ・ファーストの約束

— 環境先進企業としての地球環境保全の取り組み —

環境大臣 伊藤 信太郎 殿

高俊興業株式会社

代表取締役社長 高橋 潤

高俊興業株式会社は、「資源循環型社会形成推進」のトップランナーとして、未来を担う次世代に、良い環境を引き継げるよう事業を行う事により、以下の取り組みを進めてまいります。

1. 3Rの推進と資源循環型社会の実現に向けた取り組みを推進します。

- 再資源化が困難な建設廃棄物について、当社独自の高精度再資源化技術により96%以上の再資源化率(リサイクル率)を目指します。
 - 大学や企業と連携し、再資源化技術の高度化・効率化についての研究に取り組み、再資源化する製品の品質向上を図ります。
 - 建設現場で発生する廃棄物の排出抑制や分別に関する支援を行うことで、建設現場におけるゼロエミッション活動に貢献します。
 - 書類の電子化を進め、事務所内のペーパーレスを推進します。
- なお、電子マニフェスト運用を行うための補助的な伝票である電子マニフェスト用産業廃棄物送り状(受渡確認票)の電子化を推進します。
- また、オフィスの3R活動として、事業系廃棄物の分別促進、及びコピー用紙の再利用推進について、取組みを実施します。

2. 脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

- CO₂排出量(スコープ1,2)を、2030年度までに2020年比で35%削減、2050年度までにゼロにすることを目指します。
- 2024年度よりサプライチェーン全体を通じたCO₂排出量を算出し、その情報を公開します。
- 2024年度までに「再エネ100宣言 RE Action」に参加し、2050年度までに100%再生可能エネルギー由来の電力にします。
- 廃棄物の収集運搬車両は、環境に配慮した最新の規制適合車を積極的に導入し、2025年度までに2016年以降の規制適合車の導入割合を60%以上にします。
- 廃棄物処理施設における省エネルギー化、太陽光発電設備の導入の検討など、CO₂排出の削減対策を積極的に推進します。

3. 環境教育に取り組み、未来に担う人材を育成します。

- 環境教育、環境学習の機会として、建設廃棄物が再資源化原料となるまでの処理工程の見学会を定期的を実施します。
- 環境問題への意識向上を図るため、社員教育を実施するとともに、社員の環境関連資格取得を継続推進します。
- 収集運搬車両のドライバーへのエコドライブ教育を実施するとともに、デジタルタコグラフ利用による省燃費運転管理を実施します。

4. 環境に配慮した企業経営を実施します。

- 環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境保全活動に取り組むことで、自ら設定した環境方針や目標の達成を目指します。

高俊興業株式会社は、上記の取り組みの進捗状況を確認し、その結果を定期的に公表するとともに、環境省への報告を行ってまいります。

